

NY マーケットレポート (2018年3月8日)

2018年3月8日 (木)

| アジア主要株価 | 終値 | 前日比 | 年初来% | TOKYO | 東京終値 | 東京高値 | 東京安値 |
|-----------|----------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|
| 日経平均 | 21368.07 | +115.35 | -6.14 | USD/JPY | 105.95 | 106.21 | 105.89 |
| ハンセン指数 | 30654.52 | +457.60 | 2.46% | EUR/JPY | 131.49 | 131.83 | 131.32 |
| 上海総合 | 3288.41 | +16.74 | -0.57% | GBP/JPY | 147.33 | 147.67 | 147.13 |
| 豪ASX200 | 5942.87 | +40.88 | -2.02% | AUD/JPY | 82.85 | 83.18 | 82.80 |
| インドSENSEX | 33351.57 | +318.48 | -2.07% | EUR/USD | 1.2412 | 1.2416 | 1.2394 |

| 欧州主要株価 | 終値 | 前日比 | 年初来% | NEW YORK | NY終値 | NY高値 | NY安値 |
|-----------|----------|---------|--------|----------|--------|--------|--------|
| 英FT100 | 7203.24 | +45.40 | -6.30% | USD/JPY | 106.23 | 106.32 | 106.02 |
| 仏CAC40 | 5254.10 | +66.27 | -1.10% | EUR/JPY | 130.80 | 131.98 | 130.52 |
| 独DAX | 12355.57 | +110.21 | -4.35% | GBP/JPY | 146.75 | 147.47 | 146.37 |
| スペインIBX35 | 9646.20 | +46.90 | -3.96% | AUD/JPY | 82.72 | 82.98 | 82.50 |
| 南ア全株指数 | 58926.01 | -36.64 | -0.97% | EUR/USD | 1.2312 | 1.2446 | 1.2298 |

| 米国主要株価 | 終値 | 前日比 | 年初来% | コモディティ | 終値 | 前日比 | 年初来% |
|---------|----------|---------|--------|---------|---------|--------|--------|
| 米ダウ平均 | 24895.21 | +93.85 | 0.71% | NY GOLD | 1321.70 | -5.90 | 1.5% |
| S&P500 | 2738.97 | +12.17 | 2.44% | NY 原油 | 60.12 | -1.03 | -0.2% |
| NASDAQ | 7427.95 | +31.30 | 7.60% | CBOTコーン | 393.50 | +6.25 | 10.0% |
| 南北米主要株価 | 終値 | 前日比 | 年初来% | CRB指数 | 193.662 | -0.775 | -0.1% |
| トロント総合 | 15538.70 | +66.09 | -4.14% | ドル指数先物 | 90.130 | +0.493 | -2.16% |
| ボルサ指数 | 48240.00 | +577.88 | -2.26% | VIX指数 | 16.54 | -1.22 | 53.2% |
| ボエスバ指数 | 84984.61 | -498.95 | 11.23% | | | | |

*一部暫定値

3/9 経済指標スケジュール

- 08:30 【日本】1月家計調査消費支出
- 09:00 【日本】1月毎月勤労統計
- 10:30 【中国】2月消費者物価指数・2月生産者物価指数
- 12:00 【日本】日銀金融政策決定会合[結果公表](時間不確定)
- 16:00 【ドイツ】1月貿易収支・1月経常収支
- 16:00 【ドイツ】4Q労働コスト
- 16:00 【ノルウェー】2月消費者物価指数
- 16:00 【ノルウェー】2月生産者物価指数
- 16:00 【ドイツ】1月鉱工業生産
- 16:45 【フランス】1月財政収支
- 16:45 【フランス】1月鉱工業生産・1月製造業生産指数
- 17:30 【スウェーデン】1月個人消費
- 18:30 【英国】1月製造業生産高
- 18:30 【英国】1月鉱工業生産
- 18:30 【英国】1月商品貿易収支
- 21:00 【英国】2月NIESR GDP予想
- 22:30 【米国】2月失業率
- 22:30 【米国】2月非農業部門雇用者数
- 22:30 【米国】2月平均時給
- 22:30 【カナダ】2月失業率
- 22:30 【カナダ】2月雇用ネット変化率
- 00:00 【米国】1月卸売在庫
- 00:00 【米国】1月卸売売上高

3/9 主要会議・講演・その他予定

- ・黒田日銀総裁 定例会見
- ・シカゴ連銀総裁 講演
- ・米国夏時間 (11日～)

| Crypto Currency | 本日 | 前日 |
|---------------------|---------|---------|
| CBOE Bitcoin(先物-期近) | 9440 | 9835 |
| CME Bitcoin(先物-期近) | 9400 | 9790 |
| Ripple (BSTP) | 0.818 | 0.860 |
| Ethereum (BSTP) | 701.86 | 750.04 |
| Bitcoin Cash | 1048.17 | 1099.53 |

*USD 7:00時点

| 日本国債利回り | 本日 | 前日 |
|----------|--------|--------|
| 2年債 | -0.15% | -0.16% |
| 5年債 | -0.11% | -0.11% |
| 10年債 | 0.05% | 0.05% |
| 30年債 | 0.76% | 0.75% |
| 欧州国債利回り | | |
| ドイツ10年債 | 0.63% | 0.66% |
| 英国10年債 | 1.47% | 1.49% |
| フランス10年債 | 0.86% | 0.90% |
| 米国債利回り | | |
| 2年債 | 2.25% | 2.25% |
| 3年債 | 2.41% | 2.42% |
| 5年債 | 2.63% | 2.65% |
| 7年債 | 2.78% | 2.81% |
| 10年債 | 2.86% | 2.88% |
| 30年債 | 3.12% | 3.15% |

NY 市場レポート

<< NY 市場概況 >>

NY 市場では、序盤に発表された米雇用関連の経済指標が悪化したものの、反応は限定的となった。その後は、トランプ大統領が署名する、鉄鋼とアルミニウムの輸入関税に関する内容を見極めたいとの思惑や、週末の米雇用統計を控えて様子見ムードも強まり、ドルは小動きの展開となった。そして、関税に関する文書では、メキシコとカナダを関税適用除外にすることや、同盟国に適用除外の余地を残した内容だったことから、貿易戦争への懸念がやや和らぎ、ドルは堅調な動きとなった。ドラギ総裁が政策金利について、債券購入終了後も「相当期間」現行水準にとどまるとの見方を繰り返したことや、必要に応じて債券購入プログラムを拡大できると強調したことが影響し、ユーロはドルや円などに対して軟調な動きとなった。一方、英当局者らが EU 離脱で年内の合意はないと予想しているとの一部報道を受けて、ポンドは、主要通貨に対して軟調な動きとなった。

ドラギ ECB 総裁の会見

- ・ 貿易に関する一方的な決定は「危険」
- ・ インフレについて、勝利宣言まだできない
- ・ 他の政策変更はあまり議論しなかった
- ・ QE の文言変更、全会一致
- ・ コアインフレ、中期で緩やかな上昇見込む
- ・ ユーロ圏経済成長見通しへのリスク、ほぼ均衡
- ・ 潤沢な水準の金融緩和、インフレ押し上げに必要
- ・ ECB、為替と金融環境の変化を注視



出所：総合分析チャート

米主要経済指標の結果

新規失業保険申請件数 23.1 万件（予想 22.0 万件・前回 21.0 万件）

米失業保険申請件数は、前週比+2.1 万件となり、3 週ぶりに増加した。申請件数の 4 週移動平均は、前週比+0.2 万件の 22 万 2500 件だった。また、集計が 1 週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-6.4 万人の 187 万人となり、2 週ぶりに減少した。受給者数の 4 週移動平均は、前週比-1 万 4250 人の 190 万 6750 人。受給者比率は、前週比 0.1 ポイント低下の 1.3% だった。



出所：Bloomberg

トランプ米大統領、鉄鋼輸入関税の文書に署名

- ・われわれは金属産業を守る必要
- ・世界の友人に関税で柔軟性示す必要
- ・鉄鋼・アルミ輸入に関税を課す
- ・外国政府は膨大な安価な金属に補助金
- ・関税は米国の安全保障に不可欠と正当性主張
- ・USTR 代表が関税解除で各国との交渉担当
- ・個別の国々への関税修正にオープン
- ・メキシコとカナダを関税適用除外—NAFTA 交渉見守る
- ・関税適用除外で他の軍事同盟国も検討
- ・中国との貿易赤字を何らかの方法で削減するだろう

ダウ平均は一時マイナス圏も、その後底固い動き

米株式市場は、序盤は堅調な動きとなったものの、鉄鋼やアルミニウムの輸入制限の決定が意識され、一時マイナス圏まで下落した。しかし、カナダとメキシコへの適用を除外するほか、同盟国にも適用外の余地を残すなど、態度を軟化させたことから、買い安心感が広がった。



出所：Bloomberg

| セクター別変動率(ダウ平均) | | | 個別の変動率(ダウ平均銘柄) | | |
|----------------|---------|-------|----------------|--------|-------|
| | セクター | 変動率 | | 銘柄 | 変動率 |
| 1 | 消費財 | 1.27% | 1 | J&J | 2.34% |
| 2 | 素材 | 0.58% | 2 | ファイザー | 1.59% |
| 3 | 資本財 | 0.55% | 3 | ナイキ | 1.46% |
| 4 | 金融 | 0.42% | 4 | コカ・コーラ | 1.44% |
| 5 | 消費者サービス | 0.39% | 5 | キャタピラー | 1.37% |

出所：データを基にSBILMが作成

輸入関税に関する文書に署名後、ドルは堅調な動き

序盤に発表された米雇用関連の経済指標が悪化したものの、反応は限定的となった。その後は、トランプ大統領が署名する、鉄鋼とアルミニウムの輸入関税に関する内容を見極めたいとの思惑や、週末の米雇用統計を控えて様子見ムードも強まり、ドルは小動きの展開となった。そして、関税に関する文書では、メキシコとカナダを関税適用除外にすることや、同盟国に適用除外の余地を残した内容となり、貿易戦争への懸念がやや和らいだことから、ドルは終盤堅調な動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。